

# I. 鹿児島大学院生の修士論文の発表及び検討会

## II. 税理士制度のあゆみと我が税理士像

- I. 今年度修了予定の鹿児島大学院生による修士論文の発表をさせていただきます。
- II. 戦後の民主化の中で申告納税制度が導入され、昭和25年にはシャウプ勧告に基づく税制改革が行われました。このような中で昭和26年に税務代理士法にかわって新たに税理士法が制定され、幾度の改正を経て今日に至ります。
- 木元信税理士が経済社会の発展に応じて変化してきた税理士の役割・存在意義について語ります。



**開催日：**平成30年12月8日(土)  
**開催時間：**午後1時から午後5時まで  
**会場：**鹿児島大学郡元キャンパス  
総合教育研究棟3階セミナー室1  
**参加費：**2,000円(懇親会費別)  
**申込締切：**平成30年11月30日(金)必着

**主催：**鹿児島大学税法研究会(鳥飼塾)  
**共催：**鹿児島大学司法政策教育研究センター

主催：鹿児島大学税法研究会/共催：鹿児島大学司法政策教育研究センター  
【鹿児島大学院生の修士論文の発表及び検討会】

# 参加申込書

FAX送信先：099-285-7600

e-Mail：center\_support@ls.kagoshima-u.ac.jp

(e-Mailの場合、下記の内容をすべてお知らせ下さい。)

氏名

資格 弁護士（ 期）／税理士／司法修習生／その他（\_\_\_\_\_）

所属

車での来場希望 あり ・ なし

懇親会への出席 あり ・ なし

連絡先 TEL

FAX

E-Mail \_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

※ 参加の可否や、車での入構のご案内のため、少なくともTELとe-Mailは、必ずご記入して下さい。

【開催日】平成30年12月8日（土）

【時間】午後1時から午後5時まで

【会場】鹿児島大学郡元キャンパス

総合教育研究棟3階セミナー室1

【講師】木元 信 税理士

【参加費】2,000円（懇親会費別）

【申込締切】平成30年11月30日（金）必着